

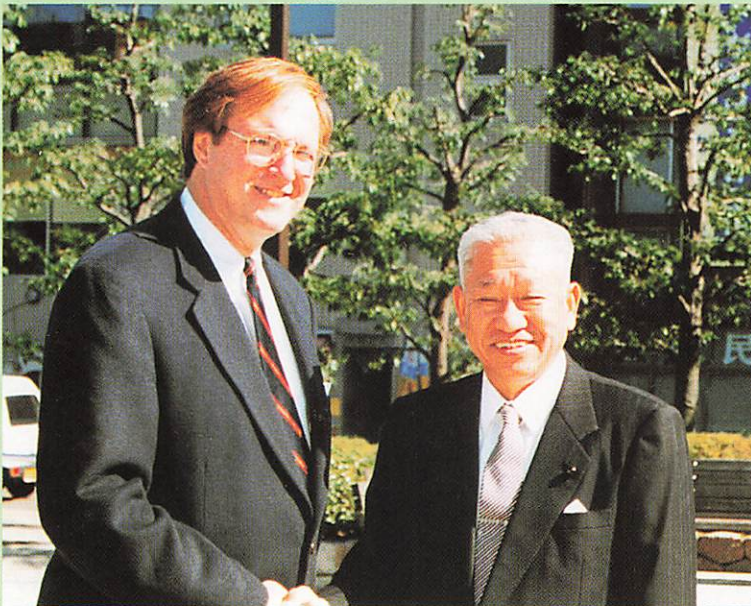
第26号 (1999年度)



金沢市姉妹都市交流委員会

# 国際親善ニュース

## 新たな千年 更なる交流



金沢市役所前での固い握手  
アンソニー・マシエロ バッファロー市長(左)  
山出 保 金沢市長(右)



表敬訪問での記念品贈呈  
陳 徳銘 蘇州市長(左)  
山出 保 金沢市長(右)

金沢市姉妹都市交流委員会

# バッファロー <米 国>

# BUFFALO



**提携** 1962年(昭和37年)12月18日

**人口** 33万人

**面積** 129km<sup>2</sup>



した。バッファロー市で活躍中の版画家アデル・ヘンダーソンさんとマーチン・クラックさんの計73点の銅版画が展示され、開催中には、版画家本人を含むバッファロー市代表団も見学に訪れました。また、版画家は金沢美術工芸大学で版画の講演・実演も行い、参加学生は楽しみながら新技術を学びました。



## マシエロ市長 ようこそ金沢へ!

1999年10月23日から29日までアンソニー・マシエロ市長をはじめとするバッファロー市代表団10名が来沢し、山出市長を表敬訪問しました。本市滞在中、中心市街地の活性化や福祉のガイダンスを受けたり、ニューヨーク州立大学バッファロー校の姉妹校である金沢大学を訪問したりしました。また、企業訪問や市内視察なども行い、金沢の行政、教育、ビジネスや伝統文化などに触れ、より一層の理解・交流を深めました。

## 71スクールに日本庭園登場

1999年6月中、湯涌小学校の姉妹校であるバッファロー市の71スクールで生徒達が両親や先生方や地域ボランティアの方々と協力して学校内に日本庭園を作りました。これは、1997年に来沢した同スクールのアラシード先生のアイデアであり、この作業を通して生徒達は創造性やチームワークそして日本文化等を学びました。

## 「バッファロー市からあなたにおくる銅版画展」開催

1999年10月22日から28日まで泉野図書館で「バッファロー市からあなたにおくる銅版画展」が開催されま

## アイスホッケーで交流促進

1999年11月5日から9日まで井沢義武議員をはじめとするバッファロー姉妹都市スポーツ親善使節団がバッファロー市を訪問しました。使節団は、金沢市アイスホッケー連盟と石川県アイスホッケー連盟が選抜した選手で構成され、本場のチームと親善試合を行うなどしてスポーツを通しての交流を行いました。

### 1999年4月～2000年3月 バッファロー市との交流事業

6月	71スクール内に日本庭園制作
10月11日 ～14日	金沢市教員海外派遣研修団、バッファロー市訪問
10月22日 ～28日	「バッファロー市からあなたにおくる銅版画展」開催
10月23日 ～29日	マシエロ市長をはじめとするバッファロー市代表団来沢
11月 5日 ～ 9日	バッファロー姉妹都市スポーツ親善使節団、バッファロー市訪問



**提携** 1967年(昭和42年)3月20日

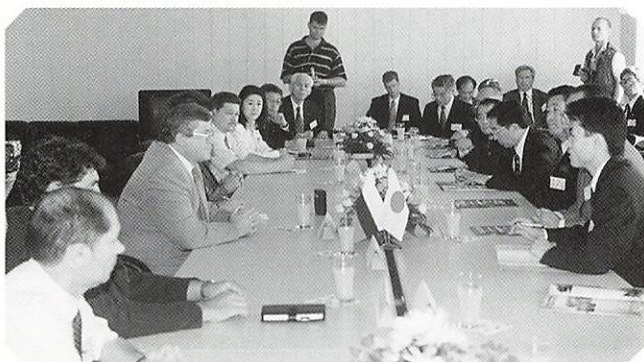
**人口** 67万人

**面積** 306km<sup>2</sup>



## ようこそ、イルクーツク市 小中学生親善団のみなさん

1999年7月8日から15日までワレリー・ベルホジン市議会議員をはじめとするイルクーツク市小中学生親善団20名が来沢し、学校訪問、ホームステイ、交流会を通して親善を深めました。西小学校では児童の企画による折り紙や姉妹都市公園でのクイズラリーを楽しみました。一行からはバラライカ、ピアノの演奏、歌、空手などの披露がありました。



## 第17回日口沿岸市長会議開催

1999年8月24日から25日までナホトカ市で第17回日口沿岸市長会議が開催されました。日本からは15市ロシアからは10市の参加があり、金沢市からは源田久男収入役が出席しました。源田収入役は、会議で環境保護についての発言を行い、また同会議に出席していたイルクーツク市のバシュコフ・コンスタンチン・イワノヴィッチ副市長と有意義な意見交換を行いました。

## 鬼は外 福は内! に挑戦

2000年2月1日から8日までバシュコフ・コンスタンチン・イワノヴィッチ副市長をはじめとするイルクーツク市新体操団8名が金沢ルネッサンス冬まつり2000参加のため来沢しました。一行は、演技会参加の他、学校訪問や市内視察なども行い、森山保育所を訪問した際には、園児たちと一っしょに豆まきを体験するなどして日本の文化を楽しみました。



### 1999年4月～2000年3月 イルクーツク市との交流事業

- |                   |  |
|-------------------|--|
| 7月 1日<br>～ 8日     | イルクーツク州立交響楽団金沢公演のため来沢                        |
| 7月 8日<br>～15日     | ワレリー・ベルホジン市議会議員をはじめとするイルクーツク市小中学生親善団来沢       |
| 8月22日<br>～26日     | ナホトカ市で開催された日口沿岸市長会議に源田収入役参加                  |
| 8月27日<br>～30日     | 金沢市早朝ソフトボール連盟、ソフトボール指導のためイルクーツク市訪問           |
| 8月27日<br>～9月 3日   | 金沢城北ライオンズクラブ経済視察団、経済交流のためイルクーツク市訪問           |
| 9月 3日<br>～10日     | 関口浩金沢経済大学助教授、日本の地方財政・税制について講演するためイルクーツク市訪問   |
| 10月30日<br>～11月 5日 | 石川県ロシア協会、フェスタ・バイカル99を開催                      |
| 2月 1日<br>～ 2月 8日  | バシュコフ・コンスタンチン・イワノヴィッチ副市長をはじめとするイルクーツク市新体操団来沢 |

# ポルト・アレグレ <ブラジル> PORTO ALEGRE



**提携** 1967年(昭和42年)3月20日

**人口** 150万人

**面積** 497km<sup>2</sup>



## 「ポルト・アレグレ市風景写真展」開催

1999年11月6日から15日まで泉野図書館で、11月18日から29日まで金沢市役所エントランスホール内で「ポルト・アレグレ市風景写真展」が開催されました。ポルト・アレグレ市民が撮影したポルト・アレグレ市内の建造物や人々や風景など計30点の写真が展示されました。会場には、「あなたが選ぶベストワン」と題して投票箱が設置され、市民の方々に30点の中から一番好きな写真を投票していただきました。多数の投票を得た2作品には最優秀賞と優秀賞の賞状と賞品を贈呈しました。

## ポルト・アレグレ市で「金沢市写真展」開催

2000年2月8日から28日までポルト・アレグレ市内の文化センターで「金沢市写真展」が開催されました。会場には、金沢市内の風景やお祭りや伝統文化などを撮影した計30点の写真が並び、多くの市民が訪れました。

この両市の写真展により、遠く離れた両市民がそれぞれの市についての理解を深めました。



1999年4月～2000年3月  
ポルト・アレグレ市との交流事業

- |                |                               |
|----------------|-------------------------------|
| 11月 6日<br>～15日 | 「ポルト・アレグレ市風景写真展」開催<br>(泉野図書館) |
| 11月18日<br>～29日 | 「ポルト・アレグレ市風景写真展」開催<br>(金沢市役所) |
| 2月 8日<br>～28日  | ポルト・アレグレ市で「金沢市写真展」<br>開催      |

**提携** 1971年(昭和46年)10月4日

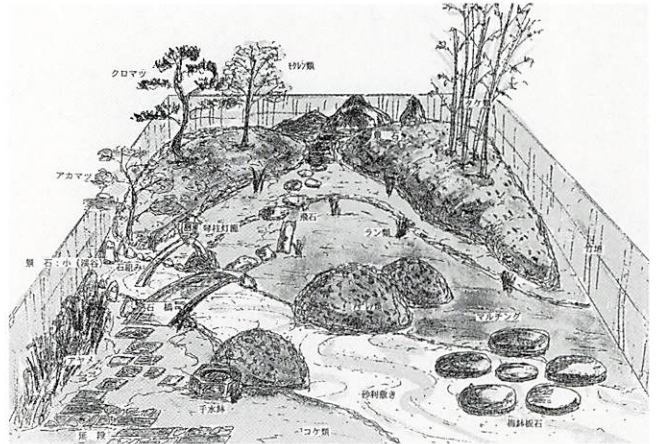
**人口** 23万人

**面積** 156km<sup>2</sup>



## 「ゲント市クリスマス市場」にて 金沢市の伝統手工芸を市民に披露

1999年12月11日から12日までゲント市聖パホ大聖堂前広場で開かれたクリスマス市場で、竹細工の塚野良平さんをはじめとする金沢市伝統手工芸代表团5名が竹細工、てまり、毛針、折り紙の4分野にわたってその技を市民に披露しました。クリスマス用品や土産物の販売がほとんどの会場では、手工芸の実演披露はめずらしく、訪れる人の波は夜遅くまで途絶えませんでした。



ることになりました。ミニ庭園のデザインは微軫灯籠や石橋の池、浅野川・犀川をイメージした砂利が敷かれ、奥には医王山・白山を表す景石、左右には卯辰山・野田山を表したツツジの植栽を施してあります。これらの灯籠や石を4月上旬の設営展示のため、2月にゲントに向けて送りました。

## ゲントの笑劇初公演

ベルギー・フランダース州政府から「フランダース文化大使」の称号をあたえられ、世界で活躍しているゲント市の劇団「シアター・タプトー」の公演が金沢市文化ホールで開催されました。イタリア、中国、ベルギーの料理を題材にしたコミカルな笑劇に訪れた多くの親子は十分魅了されていました。

## 観て見て話そう！ 「ベルギー映画まつり」開催

「ベルギー映画まつり」～LOVELY BELGIUM(ラブリー ベルギー)！～が2000年3月4日から12日まで泉野図書館で開催されました。カンヌ映画祭・ベルリン映画祭等で受賞したベルギーの著名な映画、ゲント市の紹介や子供向けベルギーの絵本等が展示され、ベルギーと関係の深い「カストラート」「出発」「タンタン」「僕のバラ色の人生」の映画が上映されました。またベルギー出身のデュプリー交流員らと懇談する「ベルギーサロン」も開かれ、参加者はベルギーの特産品等を囲んで、芸術文化に触れながら和やかに交流を深めました。

## 金沢をアピールするミニ日本庭園出展

2000年4月にゲント市で開催される花の祭典「ゲントフローラリア2000」に千年紀交流事業として自然の恵み豊かな文化都市金沢を表現する庭園を初めて出展す

### 1999年4月～2000年3月 ゲント市との交流事業

6月14日 ～16日	ゲント市の劇団「シアター・タプトー」 来沢
9月 9日 ～10日	金澤老舗百年会、交通視察のためゲント市訪問
9月17日	石川インターヒューマンネットワーク、 国際交流活動視察のためゲント市訪問
12月11日 ～12日	金沢市伝統手工芸代表团、ゲント市訪問
2月	「ゲントフローラリア2000」出展資材送付
3月 4日 ～12日	「ベルギー映画まつり」～LOVELY BELGIUM(ラブリー ベルギー)！～開催



**提携** 1981年(昭和56年)6月13日

**人口** 105万人(大都市圏572万人) **面積** 178km<sup>2</sup>(8,488km<sup>2</sup>)

## 熱烈歓迎 蘇州市代表団

1999年12月6日から13日まで陳徳銘蘇州市長をはじめとする蘇州市代表団7名が来沢しました。陳市長にとって初めての日本そして本市訪問ということで、本市のまちづくりは大変興味深かったようです。朝から晩まで精力的に視察をこなし、今後の蘇州でのまちづくりに大いに生かしたいと抱負を述べておられました。金沢商工会議所で開催された経済と投資環境説明会では40近くの企業の方々の前で陳市長自らがパソコンを駆使し、蘇州の経済状況について熱弁を振るい、企業誘致を図りました。また、その夜開催された市民歓迎会では市の各界代表者ら100名以上の方々と親交を深めました。



## 蘇州日報創刊50周年記念活動 と蘇州日報社ニュースビル 定礎式に参加

1999年6月30日から7月5日まで蘇州日報社と姉妹提携をしている北國新聞社が蘇州市からの招聘を受け訪中文化交流団を組織し、蘇州市を訪れ、蘇州日報創刊50周年記念活動と蘇州日報社ニュースビル定礎式に参加しました。一行は蘇州市で和食と中華の食の交流や造園関係の交流を行いました。



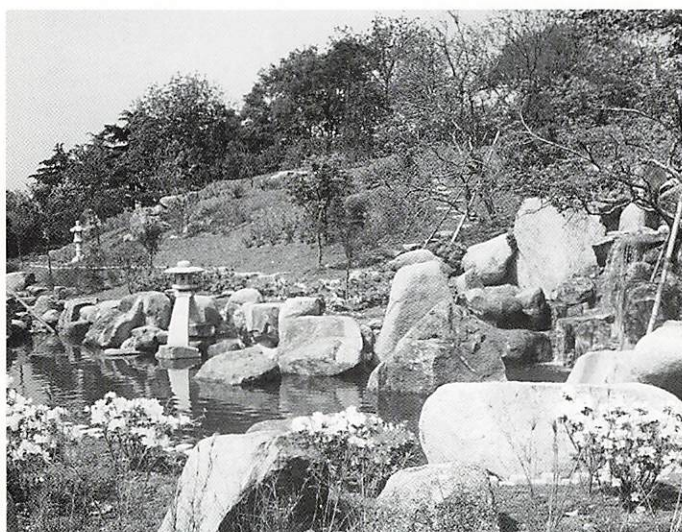
## 陳徳銘蘇州市長に 金沢市特別名誉市民証を贈呈

陳徳銘蘇州市長は1998年1月の蘇州市長就任以来、金沢・蘇州両市市民の憩いの場である蘇州市東園内の日本庭園拡張移転工事に積極的に取り組み、短期間でその工事をほぼ完成させました。本市ではその功績に感謝し、本市を訪れていた同市長に対し1999年12月7日金沢市特別名誉市民証を贈呈しました。



# 中国蘇州国際シルク祭に代表団派遣

1999年9月23日から29日まで野本議長を名誉団長とする市・市議会・商工会議所代表団が蘇州市で2年に1度開催される「中国蘇州国際シルク祭」への招聘を受け、蘇州市を訪問しました。一行は、佐子田助役、真柄金沢商工会議所副会頭ら9名からなり、蘇州市の各姉妹都市からの賓客や世界各国の企業関係者とともにシルク祭の関係イベントに参加しました。蘇州市は近年、経済発展が目覚ましく、一行はその状況をつぶさに視察しました。そして、同年11月18日から29日まで金沢市役所エントランスホールで代表団員によるシルク祭や蘇州市内の様子を撮影した写真展「蘇州点描」を開催しました。



## 1998年度 蘇州市日本庭園 拡張移転工事の完成確認

1999年4月27日から5月1日まで緑と花の課担当課長補佐ほか1名が蘇州市を訪問し、蘇州市日本庭園移転工事について、同工事の監修をしている(株)向川外樹園とともに1998年度の同工事の完成確認を行いました。園内は花が美しく咲き、滝に水が流れ、日本庭園らしい落ち着きのある趣をかもしていました。その後の黄敬如蘇州市園林管理局副局長との打ち合わせでは、園名を「金沢庭園」とすることと、2001年の両市の姉妹都市提携20周年までに造られる正門や唐傘について話し合いを行いました。

### 1999年4月～2000年3月 蘇州市との交流事業

4月27日 ～ 5月 1日	1998年度蘇州市日本庭園拡張移転工 事の完成確認派遣
4月29日 ～ 5月 5日	金沢北地区ソフトボール連盟、ソフト ボール交流のため蘇州市訪問
5月 1日 ～ 5日	北水会訪中団、水墨画交流のため蘇州 市訪問
5月27日 ～28日	蘇州市总工会金融考察団、日中相互協 力を図るため来沢
6月30日 ～ 7月 5日	蘇州日報社50周年記念活動と蘇州日 報社ニュースビル定礎式に参加
7月26日 ～30日	マレットゴルフ交流団、蘇州市訪問
9月23日 ～29日	中国蘇州国際シルク祭に代表団派遣
10月 8日 ～10日	金沢市議員団、蘇州市訪問
10月10日 ～13日	蘇州日報社代表団、姉妹提携している 北國新聞社との交流のため来沢
10月26日 ～29日	蘇州市总工会代表団労働組合との友好 交流のため来沢
11月18日 ～29日	「蘇州点描」開催
12月 6日 ～13日	陳市長をはじめとする蘇州市代表団来 沢



**提携** 1973年(昭和48年)10月12日

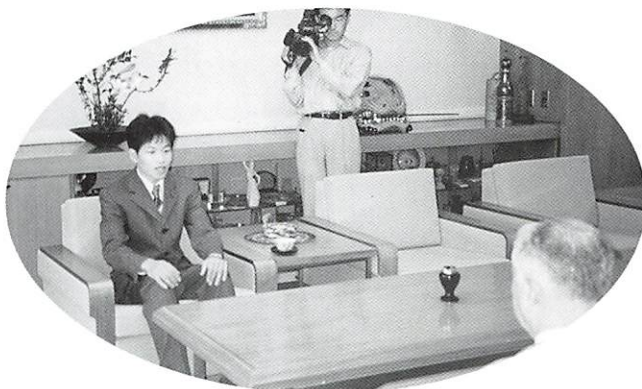
**人口** 10万人(大都市圏28万人)

**面積** 15km<sup>2</sup>(165km<sup>2</sup>)



## 「ナンシー市における日本の日」 金沢市の伝統手工芸をナンシー市民に披露

1999年12月7日から8日までナンシー市商工会議所ホールにおいて竹細工の塚野良平さんをはじめとする金沢市伝統手工芸代表团5名が竹細工、てまり、毛針、折り紙の4分野にわたってその技を市民に披露しました。特に動きのある「竹細工」と世界にもポピュラーな「折り紙」は子供たちに人気があり、色彩豊かな「コサージュ」と「てまり」は女性の興味をひきました。



## 1999年度交換留学生 原田明夫さんナンシー市へ出発

1999年9月24日、金沢美術工芸大学在学中の原田明夫さんが、10月からの国立ナンシー美術大学留学のため出発しました。原田さんは金沢市から派遣される14人目の交換留学生として平成12年6月までナンシー市でホームステイや大学寮に滞在しながら美術およびフランス語を勉強します。

## ナンシー派美術百周年記念 展覧会開会式に参加団を派遣

1999年4月21日から23日まで1999年にナンシー派美術百周年を迎えるナンシー市で開かれる記念イベントのオープニングを飾る展覧会の開会式に佐子田助役をはじめ4名が参加しました。一行はこの他ストラスブール市とゲント市も訪問し、LRT(新交通システム)や美術館視察を行いました。



## ナンシー派美術百周年祭祝賀事業 「2回目の街と芸術」展に出展

1999年9月30日から10月3日までナンシー市で開催されたナンシー派美術百年祭祝賀事業「2回目の街と芸術」展に“Kaga Yuzen” kimono(加賀友禅、着物一式)を出展しました。

1999年4月～2000年3月  
ナンシー市との交流事業

4月21日 ～23日	ナンシー派美術百周年記念展覧会開会式参加団派遣
7月16日	オストー・チエリー、ナンシー市交換留学生帰国挨拶
9月24日	交換留学生原田明夫さんナンシー市へ出発
9月30日 ～10月3日	ナンシー派美術百周年祭祝賀事業展に出展
11月8日 ～10日	高岡中学校親善訪問団、ナンシー市訪問
12月7日 ～8日	金沢市伝統手工芸代表团、ナンシー市訪問
3月13日 ～24日	浅野隆金沢美大助教授、国立ナンシー美術大学との教員交換交流のためナンシー市訪問

# トピックス

## TOPICS



### 国際交流まつり (第7回アジア交流まつり)

1999年10月2日から3日までアジアから全世界へと対象地域を拡大した国際交流まつりが開催されました。合計で48団体が参加し、市庁舎前は多くの人で賑わいました。ステージ上では、各国の舞踊や歌などが披露されたり、チャリティーオークションが行われたりしました。ブースには、各国の特産品や料理が並び、訪れた人々を楽しませていました。

### 新体操演技会開催

2000年2月4日から6日まで「金沢ルネッサンス冬まつり2000」が開催されました。6日に金沢市総合体育館で行われた新体操演技会には、金沢市の姉妹都市イルクーツク市やベラルーシからすばらしい選手団が参加しました。次々と披露される華麗な演技に多くの観客から大きな拍手がおくられました。



### 韓国日本語教員 日本の家庭を楽しむ

1999年11月27日から29日まで日韓学術文化青少年交流事業の一環として韓国高等学校教員訪日研修団が来沢しました。団員は、一泊二日のホームステイを通してホストファミリーと相互理解を深めたり、金沢市立工業高等学校を訪問したりして、日本の生活や文化や教育などを学びました。



### 記念写真集「彩りの旋律」制作

姉妹都市などから本市を訪れる来賓への記念品とするもので市民のくらし、活力、感性にテーマをおいた写真集です。

# 素敵な国際交流員達

## 新国際交流員 ネーラ・デュプリーさん (ベルギー)

金沢に来て、もう8ヶ月がたちました。まだ、私のことを知らない市民の方がたくさんいると思いますから、少し自己紹介したいと思います。

ベルギー出身で、ネーラ・デュプリーと申します。4年前、ベルギーのルーバン大学の日本語学科を卒業しました。将来は、ベルギー・日本の交流を深められるような仕事をしたかったので、関西大学に1年間留学しました。

JETプログラム(外国青年招致事業)と金沢市のお陰で、今、最高に楽しく仕事をしています。この8ヶ月の間に、通訳や翻訳の仕事の他、市民や学生達にベルギーについてお話出来ました。これからも、ますます交流を深めたいと思っていますので、皆さんどうぞよろしくお願い致します。



## ジャネット・ケリーさん (アメリカ)

私は、国際交流員のジャネット・ケリーと申します。金沢に来て、はや1年半が過ぎました。仕事では市民の方々とふれあう機会がたくさんあり、うれしく思っています。

私は、今まで市民の方を対象にアメリカを紹介する講座をいくつか行ってきました。「ステッチbyステッチ」という講座では、クロスステッチの紹介と実習をしました。そのとき、参加者に加賀刺繍をしている人がいました。この講座の後、私は彼女から着物の刺繍を見せてもらいました。クロスステッチと違う美しさで、とても感動しました。これが本当の国際交流だと思います。これからも、もっと市民の方とふれあっていきたいです。



## ありがとう! ヨランダさん (ベルギー)

1997年7月より国際交流員として働いていたベルギー出身のヨランダ・ファンデンプルケさんが1999年7月2年の任期を終え退職されました。ファンデンプルケ交流員は、ベルギー紹介の講座を開いたり、学校で講演をしたり、通訳や翻訳をしたりとさまざまな場面で活躍されました。ヨランダさんありがとう、そして、お疲れさまでした。

## クレール・ドゥブレバンさん (フランス)

私は、金沢市国際交流課の国際交流員になって2年目になりました。様々な経験をし、私は自分の仕事にとっても満足しています。仕事だけではなく金沢での生活もとても充実しており、金沢での経験を大切にしたいと考えています。

私は、市民の方々と話しながら、日本のことを知るだけではなく、フランスの文化や自分自身のことが理解できると思っています。私にとってフランスという国のすべてが正しいとは限らないとも思っています。国と国の文化が違って、違う方法で同じことを表現し、人類がみんな一緒と考えることは大切なことです。ですから、金沢の経験は仕事においても、生活においても忘れることのできないものになりました。



# 1999年4月～2000年3月 国際交流ダイアリー（姉妹都市関係を除く）

## 4・5・6月

- 4月 3日 財団「わたしたちと祝おう！ハッピーイースター！」開催
- 4月 9日 ジャック・マルセル・ポール、ロレーヌ協会会長ロレーヌ地方と金沢市の交流促進のため来沢
- 4月20日 第66回通信記念日行事一日郵便局長ドゥブレバン交流員参加
- 5月 5日 わんぱくランド「外国の遊びコーナー」にファンデンプルケ、ドゥブレバン、ケリー交流員参加
- 5月12日 財団「楽しい！韓国語ハナ(1)、トゥル(2)、セ(3)」開催
- 5月14日 シュディ・ゾルタン、ハンガリー共和国特命全権大使石川ハンガリー友好協会総会出席のため来沢(16日まで)  
ファンデンプルケ交流員の「ものがたりサロン」開催(全6回)
- 5月15日 財団「ホームビジットの日！」開催
- 5月24日 ファンデンプルケ交流員の「シネマサロン」開催(全3回)
- 6月 2日 第5回国連北東アジアシンポジウム開催(4日まで)  
レナード・エドワーズ駐日カナダ大使夫妻石川県カナダ協会総会出席のため来沢(4日まで)
- 6月15日 ドゥブレバン交流員の「のぞいてみよう！ブルターニュ地方」開催(全3回)
- 6月26日 財団「わくわくピンポン大会！」開催

## 7・8・9月

- 7月 3日 (社)日本国際生活体験協会訪問団ホームステイ・日本語研修プログラムのため来沢(27日まで)  
米国・シアトル市エクスタイン中学校一行、大徳中学校との交流のため来沢(12日まで)
- 7月21日 ファンデンプルケ交流員退職感謝状交付式、デュプリー交流員採用辞令交付式
- 7月23日 アジアフォーラムin石川開催(25日まで)  
財団「中国的料理&歌の集い」開催
- 7月25日 財団「大野散策夏まつり」開催
- 7月28日 レビィ・エラッド、イスラエル大使館経済担当公使「第14回国際農業技術展アグリテック99」のPRのため来沢(29日まで)
- 7月30日 第12回ジャパンテント開催(8月6日まで)
- 8月13日 マサチューセッツ工科大学(MIT) 建築学科大学院修士課程学生都市環境についての学術調査のため来沢(17日まで)
- 8月19日 ケリー交流員の「アメリカン料理・NATSU」開催(全3回)
- 8月30日 青年海外協力隊員の西村理恵さん帰国挨拶

- 9月 7日 ダグラス・ミュアーズ駐大阪神戸米総領事館政治経済担当領事着任あいさつのため来沢(8日まで)

## 10・11・12月

- 10月 2日 国際交流まつり(第7回アジア交流まつり)開催(3日まで)
- 10月15日 ドゥブレバン交流員の「のぞいてみよう！ブルターニュ地方・AKI」開催(全3回)
- 10月26日 石川県青年海外協力隊を支援する会会長陳情のため来庁  
ケリー交流員の「アメリカン料理・AKI」開催(全3回)
- 10月28日 デュプリー交流員の「ベルギーへの誘い」開催(全4回)
- 10月30日 財団10周年記念事業国際交流・協力のつどい
- 11月10日 中国大連大学学長医学分野の交流のため来沢(13日まで)  
財団「金沢生活体験ツアー」開催
- 11月13日 日本・ニュージーランド文化交流会一行、ニュージーランド訪問(29日まで)  
財団「ホームビジットの日2」開催
- 11月20日 1999年度国際的芸術家滞在制度招へいにより芸術家アニャ・ガラッチョ氏来沢(12月20日まで)
- 11月23日 財団「長町ふれあいフェスティバル」開催
- 11月27日 韓国高等学校日本語教員訪日研修団受入(29日まで)
- 11月29日 モスクワ大学教授一行学術交流のため来沢(12月1日まで)

## 1・2・3月

- 1月19日 青年海外協力隊員の上田繁さん帰国挨拶
- 1月20日 ケリー交流員の「ステッチbyステッチ」開催(全6回)
- 1月26日 北陸都市国際交流連絡会第6回例会(27日まで)
- 1月30日 財団「日本の伝統文化紹介イベント」開催
- 2月24日 ドゥブレバン交流員の「カフェdeフランス」開催(全6回)
- 3月 1日 財団「世界の菓子工房」開催(全3回)
- 3月14日 フランソワ・デュケルコブ・デグザルド在大阪ベルギー総領事ゲント市交流について意見交換するため来沢
- 3月18日 金沢市立大徳中学校国際交流合同委員会一行、米国・シアトル市エクスタイン中学校訪問(24日まで)
- 3月24日 青年海外協力隊員の柴久美さん帰国挨拶
- 3月30日 青年海外協力隊員の道端玲子さん、山本源一さん出発挨拶

## GENT



ゲント (ベルギー)

## ИРКУТСК



イルクーツク (ロシア)

## NANCY



ナンシー (フランス)

### 金沢と世界を結ぶ姉妹都市



#### 姉妹都市提携

金沢市は、現在、バッファロー、イルクーツク、ポルト・アレグレ、ゲント、ナンシー、蘇州の外国6都市と姉妹都市提携を結んでいます。金沢の特長を生かした各種の交流活動を通して市民相互の有効・親善の促進をはかる一方、「金沢世界都市構想」を掲げて、小さくとも世界の中で独特の輝きを放つ都市づくりをすすめています。

協力 金沢市

## BUFFALO



バッファロー (米国)

## 苏州



蘇州 (中国)

## PORTO ALEGRE



ポルト・アレグレ (ブラジル)

第26号 2000年3月31日 発行

金沢市姉妹都市交流委員会

事務局：金沢市総務部国際交流課

TEL 076-220-2075 FAX 076-220-2069

E-mail kokusai@city.kanazawa.ishikawa.jp